

4. 活動報告

4. 1 会議録

(1) 課題 B「新たな火山観測技術の開発」サブテーマ代表者会議

日時 平成 31 年 1 月 10 日 14 時～17 時

場所 東京大学地震研究所 1 号館 401 号室

出席者 田中, 小澤, 實淵, 森, 森田

1. 報告事項

○ 伊豆大島緊急観測の実施

平成 30 年 8 月 31 日～9 月 3 日の期間、伊豆大島において、次世代火山研究推進事業緊急観測を実施した。この緊急観測は、次世代火山研究推進事業の課題 B サブテーマ 4（以下、B-4 と記す。）が中心となって、B-2、B-3、D-1 に参加している研究者が参加し、次回の噴火活動を想定した臨時観測を想定した観測訓練も行った。これには、総勢 44 名が参加し、内 6 名が大学院生であり、観測実習の機能も果たした。

○ 11 月 14 日に総合協議会が出された課題 B についての質問内容を分析し、対応を検討した。

○ 今後の日程について確認した。

2. 協議事項

○ 各サブテーマの進捗状況

それぞれ持参した資料に基づき、各サブテーマの進捗状況について報告があった。成果報告会に向けて、情報の共有をはかった。

○ 予算配分の方針

人材育成 PJ の修了生の RA の扱いについて。

このプロジェクトは研究と人材育成が連携したプロジェクトであることから、課題 B 全体で RA を支えるという考え方に立ち、課題 B 全体の配分額から、最初に RA の人件費を差し引き、その後、各サブテーマに配分する方針で合意した。

以上

4. 2 対外発表

課題 B 全体で、今年度の論文、学会発表等は以下の通りであった。

【研究成果発表等】

	原著論文発表 (査読付)	左記以外の誌面 発表	口頭発表(学会、 国際会議、シンポ ジウム等)	合計
和文誌	2 件	6 件	54 件	62 件
欧文誌	15 件	0 件	14 件	29 件
合計	17 件	6 件	68 件	91 件

【関連新聞記事】

朝日新聞 平成 30 年 5 月 10 日朝刊 「水蒸気噴火解明の鍵は」

4. 3 その他

(1) 伊豆大島緊急観測

平成 30 年 8 月 31 日～9 月 3 日の期間、伊豆大島において、次世代火山研究推進事業緊急観測を実施した。これまでの噴火間隔や近年の活動から、遠くない将来に噴火の発生が想定される伊豆大島において、本事業に参画する研究者が広く連携して、火山防災に資する研究成果を上げるべく、現地で緊急観測の訓練、情報の共有を行う目的で開催した。詳しい内容は、別添資料 1 の実施報告書に掲載する。

(2) 研究集会「草津白根山噴火事象検討会」

平成 31 年 2 月 22 日に東京工業大学において、研究集会「草津白根山噴火事象検討会」と本事業課題 B サブテーマ 4、サブテーマ 3 と課題 C サブテーマ 2 と協力して、平成 30 年草津白根山噴火や過去の噴火についての情報交換を行った。特に、平成 31 (令和元) 年度には草津白根山で機動観測を予定していることから大変有意義な研究集会となった。全国の 18 機関から 30 名の参加があった。プログラムを別添資料 2 に示した。